

部品交換要領書

玄関ドア フロント[PD型]・ヴェナート[JD型]用
主錠サムターン

HHW12-111
2014年12月発行



作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねます。
部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

作業にあたって

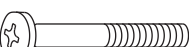
部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

お願い

強風や大雨など悪天候時は、ドアが急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。
取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

同梱されているもの

主錠サムターン	取付ねじ	交換要領書
HH-4K-13843  1 個	 主錠サムターン 取り付け用: 2 本	 1 枚

※部品が全てそろっていることを確認してください。
※この主錠サムターンは上部用です。

作業のために準備していただくもの

プラスドライバー
  1 本

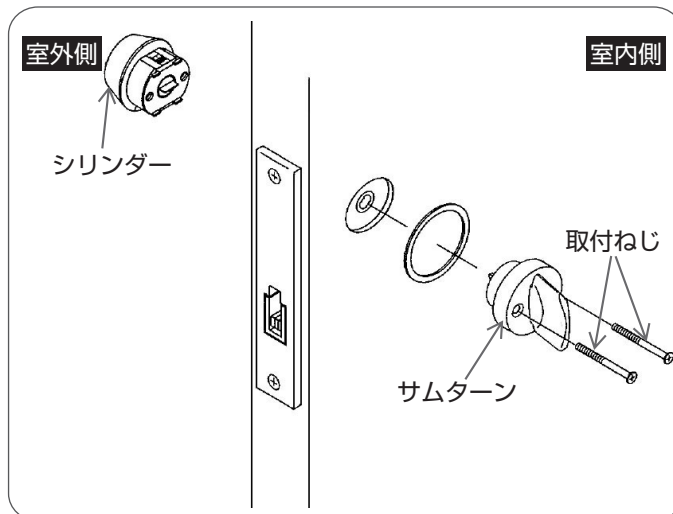
部品の取りはずし方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

※この主錠サムターンは上部用です。下部のサムターンとしては使えませんのでご注意ください。

1 主錠サムターンとシリンダーの取りはずし



- ①室内側よりプラスドライバーでサムターンの取付ねじをはずし、サムターンおよびシリンダーを取りはずす。
※取付ねじをはずすと、シリンダーがはずれます。落下にご注意ください。
※取りはずしたシリンダーは、取り付けの際使用しますので、なくさないでください。

※部品の取り付け方は2ページをご覧ください。

部品交換要領書

玄関ドア フロント[PD型]・ヴェナート[JD型]用 主錠サムターン

HHW12-111
2014 年 12 月発行

YKK
AP

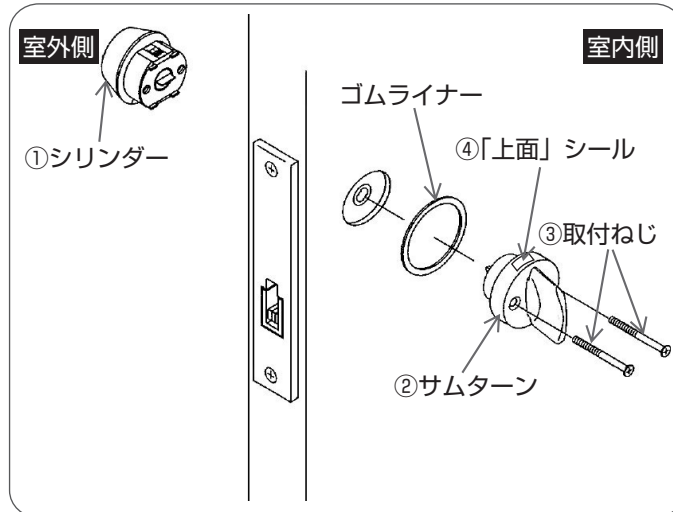
部品の取り付け方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

※この主錠サムターンは上部用です。下部のサムターンとしては使えませんのでご注意ください。

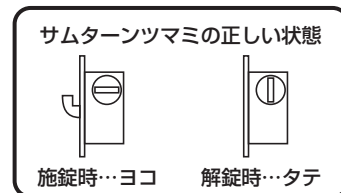
1 主錠サムターンとシリンダーの取り付け



①室外側よりM I W Aマークを上側にしてシリンダーを差し込む。



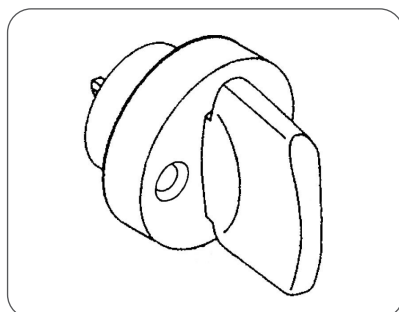
②室内側よりサムターンを「上面」シールを上側にして、ツマミを施錠状態に合わせて差し込む。



③プラスドライバーで取付ねじを仮止めし、サムターンツマミを動きのよい所でしめる。

④サムターンに貼ってある「上面」シールをはがす。

部品の交換後のチェック



- ①部品にガタつきがないことを確認してください。
- ②取付ねじのしめつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③錠にカギを差し込み、施解錠ができることを確認してください。
- ④サムターンをまわし、施解錠ができることを確認してください。
- ⑤取付ねじを強くしめると、施解錠が固くなる場合がありますので、その場合は取付ねじのしめつけを調整してください。

※部品の取りはずし方は 1 ページをご覧ください。